

専門技術員 県庁内及び2か所に駐在

農業改良普及センター 県内10か所

農業関係試験場

農業試験場、果樹試験場、野菜花き
試験場、畜産試験場

農業大学校

総合農学科、実科・研究科、研修部

専門技術員 県庁内及び2か所に駐在

- 専門技術員20名配置
- 普及職員に対する研修
- 普及センターの活動、計画策定への助言
- 農業者、関係機関等への直接指導

農業改良普及センター 県内10か所

- 担い手・経営係

担い手の確保・育成、法人化に関する
こと等

- 技術係

作目別技術指導、新技術・新品種の実
証普及等

- 地域係・支所（2か所）

地域課題の把握と解決への取り組み、
地域振興に関すること等

普及活動で取り組むべき課題

• 未来の担い手育成

信州農業の魅力発信、就農支援、農業女子活動支援など

• 経営の発展

GAPの推進、経営力・経営基盤の拡充支援、トヨタ式カイゼン手法の普及

• 農村の活性化

農村コミュニティの維持活性化のための課題の明確化・合意形成、新たな農村ビジネスの取り組み支援

普及活動で取り組むべき課題

• 革新農業技術の実用化、最先端技術の活用

畦畔除草管理の省力・軽労化、水稻の低コスト栽培、野菜栽培の機械化、ICT技術の活用

• マーケティング

オリジナル新品種の戦略的マーケティング、加工業務向け消費ニーズの創出・産地づくり

特徴的な活動

● 農業の担い手確保対策

★ 新規就農里親制度による新規参入者の確保

★ 農業担い手育成基金、農業会議と県、市町村、JAが連携した就農相談会の開催

★ 普及センター独自の東京での就農相談会

★ 産地が求める品目での経営提案